

コラム「さきたま思い出写真館」②

堀内紀明

引き続き、写真展展示写真について紹介してみたい。

写真2は、昭和43年の稲荷山古墳発掘調査に際し、撮影された埼玉古墳群全景写真である。

写真1より少し南側からのアングルになっている。写真1と比較していただくとわかりやすいと思うが、9時の方向に見える丸い高まりが丸墓山古墳であり、その右斜め上、ちょうど10時の方向に見えるのが稲荷山古墳である。昭和5年当時、前方後円墳の形を整えていた稲荷山古墳は、昭和10年代の土採りの結果、後円部だけになってしまっている。また、写真1に見た若王子古墳群は、写真2において、その存在が全く確認できない。1時の方向に見えるのは、ただ平坦な耕作地のみである。この他にも写真2は、整備される前の埼玉古墳群の様子をよく伝えてくれる。昭和5年から40年後の、現在から40年前の埼玉古墳群の姿を知ることができる貴重な1枚である(50頁につづく)。



写真2 埼玉古墳群全景(昭和43年当時)